

第9回ITS地域交流会 in 北海道 2015  
～ 街や地域が持続的に発展・活性化する交通まちづくりを考える ～

## 地域の創生に向け、街は、交通は、どうあるべきか？

IT/ITS、地域公共交通、ビッグデータ活用  
地域力を高めるまちづくり、交通弱者のモビリティ  
等の専門家、リーダーが大集結！

### 講演タイトルと講師

1	北海道の基礎圏域から世界水準の価値創造を 北海道大学大学院工学研究院 教授	田村 亨
2	これからの基礎圏域計画のための交通・都市ビッグデータの活用方策 室蘭工業大学 大学院工学研究科 准教授	有村 幹治
3	遠隔地医療システムによる地域医療環境の充実 ～交通ネットワーク整備によるストロー現象に備えて～ 新ひだか町立静内病院 院長 一般社団法人 日高医師会 会長	小松 幹志
4	地方路線バス事業の活性化と利用者の安全対策 株式会社ビーティス 代表取締役	高野 元
5	ペダルをまわせば地域が見える ～交通弱者の移動と自転車タクシーの取り組み～ 特定非営利活動法人エコ・モビリティ サッポロ 代表理事	栗田 敬子

### グループディスカッションについて

ITS地域交流会の特徴は、講師と参加者が一体となって行う「グループディスカッション」。参加者同士、講師であるIT/ITS、交通まちづくりの専門家と同じテーブルに座り、地域の交通や移動の課題、参加者の地域それぞれの取り組み状況、解決に向けたアイデアなどを「個人」として自由に発言いただけます。

共通の課題を持つ人を知り、講師との質疑応答で解決の糸口を得るきっかけや、頼りになりそうな地域の人、事業者を知り、次へのアクションが見えてきたら大収穫！

# 第9回 ITS地域交流会 in 北海道 2015



～ 街や地域が持続的に発展・活性化する交通まちづくりを考える ～

開催日時 2015年 11月 17日(火) 13:00～17:30  
開催場所 北海道立 道民活動センター (かでの2・7) 520研修室  
主催 特定非営利活動法人 ITS Japan  
共催 北海道ITS推進フォーラム

※プログラムは予告なく変更する場合があります

参加者：北海道内の市町村でまちづくりや都市・交通政策等に従事されている方、  
ITS/ICTを活用した交通まちづくりに関心がある北海道ITS推進フォーラムのメンバー、等

定員 70名  
参加無料

- |  |  |               |
|--|--|---------------|
| ■受付  |  | 12:30～        |
| ■開会  |  | 13:00         |
| 開会挨拶   | 特定非営利活動法人 ITS Japan 常務理事   | 大月 誠          |
| ■第Ⅰ部   | 講演／取り組み紹介  | 13:15- 15:15  |
|  | 「北海道の基礎圏域から世界水準の価値創造を」<br>北海道大学 大学院 工学研究院 教授   | 田村 亨          |
|  | 「これからの基礎圏域計画のための交通・都市ビッグデータの活用方策」<br>室蘭工業大学 大学院 工学研究科 准教授                              | 有村 幹治         |
|  | 「遠隔地医療システムによる地域医療環境の充実<br>～交通ネットワーク整備によるストローク現象に備えて～」<br>新ひだか町立静内病院 院長 一般社団法人 日高医師会 会長 | 小松 幹志         |
|  | 「地方路線バス事業の活性化と利用者の安全対策」<br>株式会社 ビーティス 代表取締役  | 高野 元          |
|  | 「ペダルをまわせば地域が見える<br>～交通弱者の移動と自転車タクシーの取り組み～」<br>特定非営利活動法人 エコ・モビリティ サッポロ 代表理事             | 栗田 敬子         |
| ■休憩  |  | 15:15 - 15:30 |
| ■第Ⅱ部   | ディスカッション<br>～だれもが移動しやすいまちづくりから始める地域の創生～  | 15:30 - 17:15 |
|  | 進行、モデレータ<br>北海道大学 大学院 工学研究院 教授   | 田村 亨          |
|  | グループディスカッション (前半)<br>※ 講演内容や取組み、地域の交通課題について、参加者同士で議論                                   |               |
| ※参加者がグループに分かれ、講演の内容、参加者地元の交通や移動の課題、交通まちづくりの取組み、等について議論。情報共有を図るとともに、登壇者からのアドバイス、コメントを得る |  |               |
|  | パネルディスカッション、全体ディスカッション (後半)<br>※ 登壇者や他の参加者との討議、質疑応答                                    |               |
| ■閉会  |  | 17:15- 17:30  |
| ■情報交換会   | (会場は参加希望者に後日連絡)  | 17:50 - 19:30 |

## 「かでの2・7 道民活動センター」アクセスマップ

会場へは、どうぞ公共交通をご利用下さい！



### 交通アクセス

- ①JR札幌駅南口：徒歩13分
- ②地下鉄 さっぽろ駅（10番出口）：徒歩9分  
地下鉄 大通駅（2番出口）：徒歩11分  
地下鉄 西11丁目駅（4番出口）：徒歩11分
- ③JRバス北1条西7丁目（停留所）：徒歩4分  
中央バス北1条西7丁目（停留所）：徒歩4分
- ④公共地下歩道（地下歩行空間から北1条地下駐車場連絡口をお通り）1番出口：徒歩4分

### 北海道立 道民活動センター

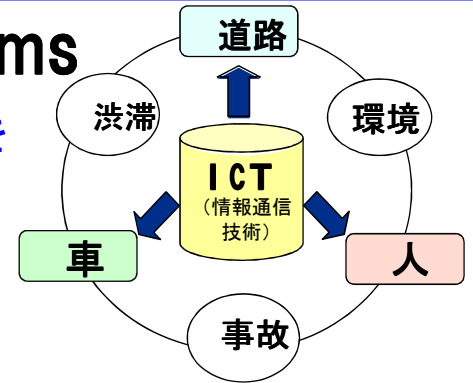
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 道民活動センタービル  
TEL：011-204-5100（ダイヤルイン） FAX：011-271-9827  
<http://homepage.kadero27.or.jp/intoro/access/index.html>

(参考)ITS/ICTを活用して魅力ある地域を実現する「地域ITS」の活動とは？

# ITS : Intelligent Transport Systems

情報通信技術や電子制御技術を活用して交通の諸問題を解決するとともに、生活の質的向上と経済発展を促進

- ・安全/安心 : 交通事故ゼロ社会、世界一安全な道路交通社会
- ・環境/効率 : 渋滞ゼロ社会、CO2排出量削減目標の達成
- ・快適/利便 : 世界一快適/便利な移動交通社会



## 進化するITS/ICT

★オープンなプラットフォームの活用



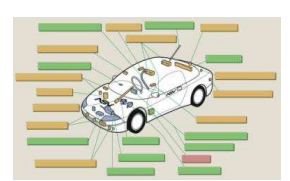
## 交通の問題を解決してきたITSシステム



1. カーナビゲーション



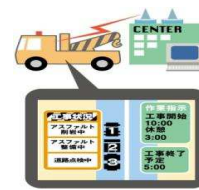
2. ETC



3. 安全運転支援



4. 交通管制



5. 道路管理



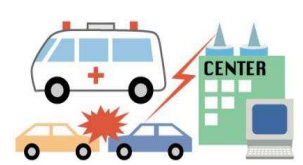
6. 公共交通運行管理



7. 商用車運行管理



8. 歩行者支援



9. 緊急車両管理

## 地域ITSのありたい姿



ITS/ICT技術を活用し、環境、福祉、まちづくり、防災の視点で地域経済を活性化

地域を支えるモビリティの課題

地域の共通課題 (高齢化、少子化、財政難等)

ITS/ICT技術の活用



地域ITSの目指すところ

地域それぞれが考えて選択した固有の施策を実施し、活力ある魅力ある地域を実現

## 地方の暮らしの維持は喫緊の課題

★地域の共通課題

